

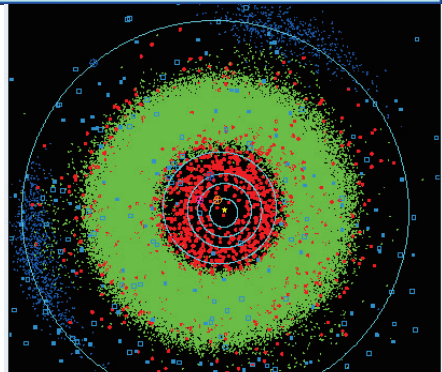
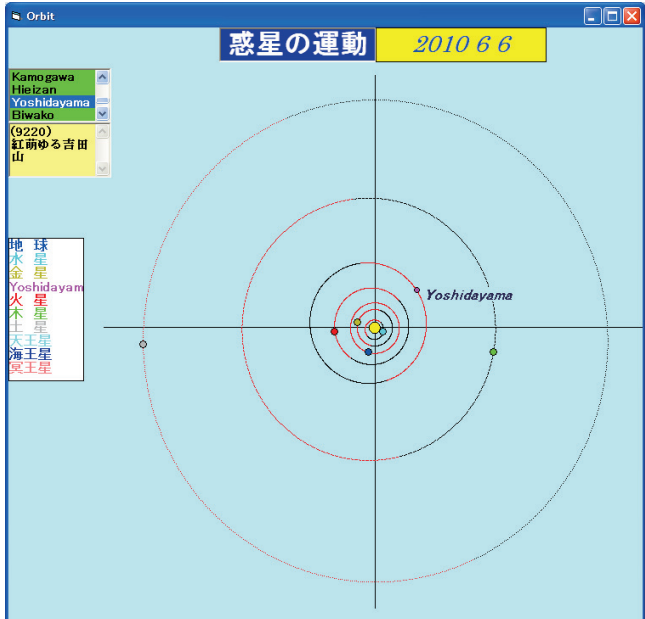
## 小惑星 Yoshidayama

作花一志（京都情報大学院大学）

1995年12月15日  
小林隆男さん（群馬  
県大泉観測所）によ  
って発見された小惑  
星 9220 はこのたび  
Yoshidayama と命名  
されました。

火星と木星の間を  
周期 3.73 年で公転  
しています。左図は 6  
月 6 日の惑星配置で  
軌道線は内側から水  
星・金星・地球・火  
星・Yoshidayama・木  
星・土星のもので  
す。現在すばるの近  
くにいるはずで  
す。サイズは多分  
1km 足らず、吉  
田山程度でしょう。

小惑星観測は 21 世紀になって非常  
に進み、太陽系全体に分布しているこ  
が確認されました。その数は確定番  
号が付いているものが約 23 万個、未  
確定のものを含めると数十万個にも  
達し、今日も増え続けています。左  
図には木星までの軌道が描かれていま  
すが、火星と木星の間に小惑星がび  
っしり詰まっているように見えます。  
果してぶつからないものでしょうか？  
これらは Yoshidayama も含め数年  
の周期で太陽の周りをほぼ円軌道を描  
いています。



<http://www.cfa.harvard.edu/iau/Animations/Animations.html>

海王星の彼方にあるのは TNO（太陽系外縁天体）とか KBO（カイパーベルト天体）と呼ばれ 1992 年以降続々と発見され、現在約 1400 個登録されています。この中には直径 1000km を越す大型のものがいくつかあり冥王星もそのひとつです。また地球の軌道近くにいるものは NEO（近地球天体）と呼ばれ約 7000 個登録されています。その軌道が地球軌道と交わり、時には月の軌道内すなわち地球の敷地内に闖入して来るものもいます。実は 2~3 年に一度はニアミスもどき事件を起しているのです。

吉田山とはもちろん京都大学の東にある丘で神楽岡とも呼ばれています。南北 800m、東西 300m、最高点は 125m。この丘は今も優れた自然環境を維持していて、緑地保全地区に指定されています。吉田山緑地の中に入れば、郊外の森の中にいるような錯覚を起こすことでしょう。山中および周辺にはいくつかの寺社があり、その中で特に有名なのは平安初期創建の吉田神社で、節分祭には非常に賑わいます。春は若葉の秋は紅葉がきれいで、また三高寮歌「紅萌ゆる丘の花」の歌碑があり、京大生をはじめ学生の散歩道として 100 年間親しまれてきています。筆者の世代にとっては懐かしいところです。以前は頂上からは西に京都市内が、東に大文字山が展望できましたが、先日久しぶりに登ってみたら木が茂って見えなかったのには残念でした。



京都にちなむ名前の付いた小惑星は Kyoto Kwasan Nijo Kamogawa Hieizan などがあります。歴史上の人物として空海 Kukai 安倍晴明 Seimei 藤原定家 Teika などが、また平家物語の登場人物は多数登録されています。花山天文台関係者では山本一清 Yamamoto 宮本正太郎 Shotaro 中村要 Kaname などの名前が登録されています。

小惑星命名登録は IAU 小惑星センターで行われます。かつては惑星と同じギリシア・ローマの神々の名前（それも女神優先）が付けられていましたが、それでは足りなくなり、世界中の神々・物語の主人公・芸術家が駆り出されています。最近は生存者の名前もつけられるようになりましたが、多いのはやはり発見者ゆかりの地名のようです。しかし長すぎたり発音しにくい名前、企業や政治家の名前などは原則として許可されません。また、意外と知られていないことですが、発見者が自分の名前をつけることもだめです。もっとも天文家にはそんな厚かましい人はいないでしょう。

このニュースは 6 月 16 日京都新聞朝刊に掲載されました。